

食品ロスとは？

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。食べ物を捨てることはもったいないことで、環境にも悪い影響を与えてしまう。

日本では年間にどれくらいの食品ロスが発生していると思いますか？

本来食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」の量は
年間461万t（令和6年度推計値）
日本人の1人当たりの食品ロス量は**1年で約37kg**

食品ロスは大きく分けると2つ

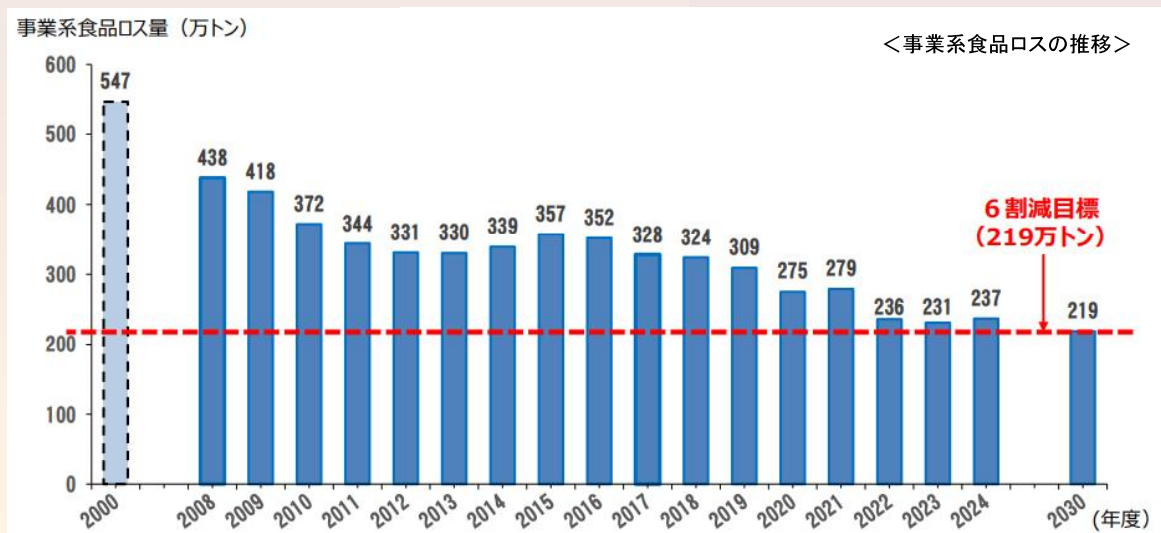
- ・ 事業活動に伴って発生する食品ロス・・・**事業系食品ロス**
- ・ 各家庭から発生する食品ロス・・・..**家庭系食品ロス**



食品ロスの削減目標

2030年度までに、2000年度と比べ家庭系食品ロス量は半減、事業系食品ロス量は6割減できるよう取組を推進。

目標達成のために、一人ひとりが意識を持って食品ロス削減に取り組んでいくことが大切です。



事業系食品ロス量推の推移（業種別）

2024年度の食品関連事業者から発生した事業系食品ロス量は237万トン。

